

平成 2 6 年度

第 2 回 県政モニターアンケート



長野県

目 次

I	調査の概要	-----	1
II	結果の内容	-----	5
	○主要国首脳会議（G 8 サミット）について		
	問 1	サミット誘致の認知度	6
	問 2	サミット開催による期待される波及効果	7
	○「信州の山」の取組について		
	問 3	「信州 山の日」の認知度	7
	問 4	平成26年度に実施した「山」関連事業の評価	8
	問 5	「信州 山の日」の取組による「山」に関する関心の変化	9
	問 6	「信州の山」の魅力を高め、活用するための大切な取組	10
	問 7	森林税の認知度	11
	問 8	森林税の名称、税額、使い道等を知った広報媒体	12
	問 9	森林税の使途として重要な取組	13
	問10	森林税を活用した取組を通じた「森林」に対する関心の変化	14
	○「長野県強靱化計画」について		
	問11	脅威に感じる自然災害	15
	問12	事前に備える目標	16
	問13	事前に備える対策	17
	問14	地震で心配すること	18
	問15	火山で心配すること	19
	問16	災害情報の入手先	20
	問17	災害時に欲しい情報	21
	問18	大規模自然災害における最悪の事態	22
	問19	最悪の事態に対して、行っている（行いたい）対策	23
III	調査票	-----	24

I 調査の概要

1 調査の目的・項目

県政の課題について「県政モニターアンケート調査」を実施しました。今回の調査においては下記の3項目について19問を設定しました。

- (1) 主要国首脳会議（G8サミット）について
平成28年に開催地として立候補している主要国首脳会議（G8サミット）の認知度等について調査
- (2) 「信州の山」の取組について
本県の貴重な資源である「山」に感謝し、守り育てながら活かしていく機運の醸成を図るため今年度に制定した「信州 山の日」に関する認知度等について調査
また、森林の恩恵を受けている県民が、みんなで森林づくりを支える仕組みとして、平成20年度から導入している、長野県森林づくり県民税について、県民への認知度等について調査
- (3) 「長野県強靱化計画」について
「長野県強靱化計画」の策定にあたって、計画の基本的な方向性の参考とするため、大規模自然災害に対する意識等について調査

2 調査の方法

- (1) 調査地域：長野県全域
- (2) 調査対象：県政モニター 1,206人
- (3) 調査方法：郵送又はインターネット
- (4) 調査期間：平成26年12月16日（火）から平成27年1月5日（月）

3 回収結果

回収数（率） 811人（67.2%）

【回答方法別】 (上段 回答者数：中段 対象者数：下段 割合)

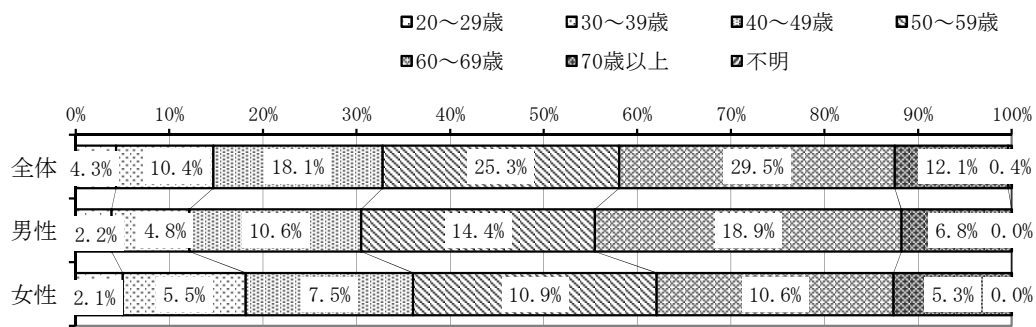
	全体回答率	(回答方法内訳)	
		郵送	インターネット
総数	811	559	252
	1,206	721	485
	67.2%	77.5%	52.0%
公募	58	19	39
	96	22	74
	60.4%	86.4%	52.7%
無作為	753	540	213
	1,110	699	411
	67.8%	77.3%	51.8%

4 回答状況

【男女別・年代別】 (上段 回答者数：下段 割合)

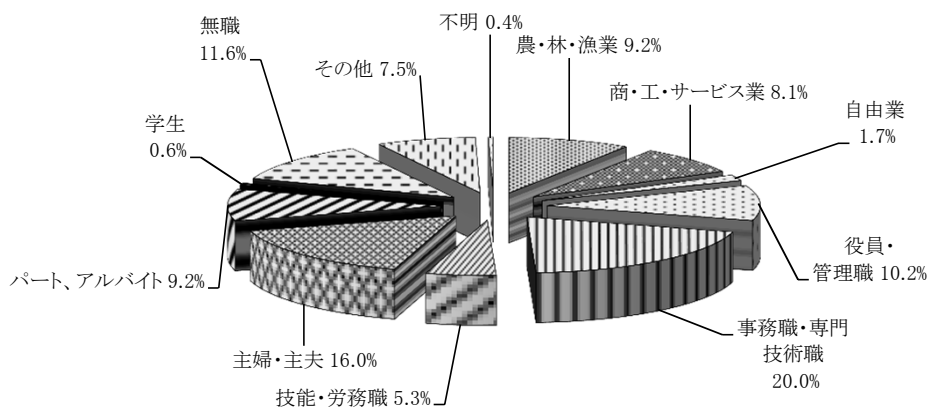
	総数	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	不明
総数	811	35	84	147	205	239	98	3
	100.0%	4.3%	10.4%	18.1%	25.3%	29.5%	12.1%	0.4%
男性	468	18	39	86	117	153	55	-
	57.7%	2.2%	4.8%	10.6%	14.4%	18.9%	6.8%	-
女性	340	17	45	61	88	86	43	-
	41.9%	2.1%	5.5%	7.5%	10.9%	10.6%	5.3%	-
不明	3	-	-	-	-	-	-	3
	0.4%	-	-	-	-	-	-	0.4%

※ 割合(%)はすべて、回答総数(n=811)に対する割合



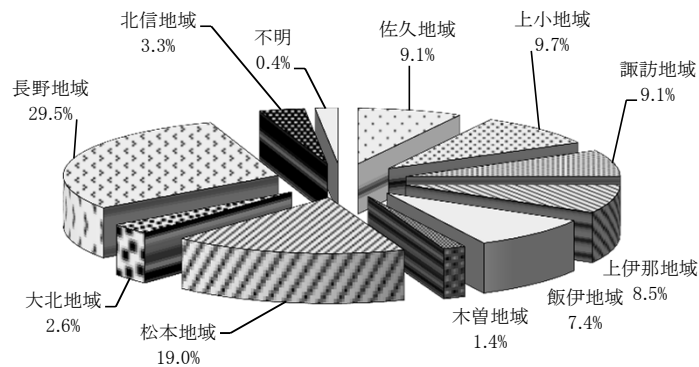
【職業別】

	県政モニター登録者数		回答者数		回答率
	人数	割合	人数	割合	
農・林・漁業	100	8.3%	75	9.2%	75.0%
商・工・サービス業	113	9.4%	66	8.1%	58.4%
自由業	28	2.3%	14	1.7%	50.0%
役員・管理職	137	11.4%	83	10.2%	60.6%
事務職・専門技術職	261	21.6%	162	20.0%	62.1%
技能・労務職	69	5.7%	43	5.3%	62.3%
主婦・主夫	174	14.4%	130	16.0%	74.7%
パート、アルバイト	121	10.0%	75	9.2%	62.0%
学生	7	0.6%	5	0.6%	71.4%
無職	109	9.0%	94	11.6%	86.2%
その他	87	7.2%	61	7.5%	70.1%
不明	-	-	3	0.4%	-
合計	1,206	100.0%	811	100.0%	67.2%



【地域別】

	県政モニター 登録者数		回答者数		回答率
	人数	割合	人数	割合	
佐久地域	116	9.6%	74	9.1%	63.8%
上小地域	118	9.8%	79	9.7%	66.9%
諏訪地域	132	10.9%	74	9.1%	56.1%
上伊那地域	103	8.5%	69	8.5%	67.0%
飯伊地域	91	7.5%	60	7.4%	65.9%
木曽地域	14	1.2%	11	1.4%	78.6%
松本地域	234	19.4%	154	19.0%	65.8%
大北地域	32	2.7%	21	2.6%	65.6%
長野地域	322	26.7%	239	29.5%	74.2%
北信地域	44	3.6%	27	3.3%	61.4%
不明	-	-	3	0.4%	-
合計	1,206	100.0%	811	100.0%	67.2%



5 その他

- (1) 調査結果の割合は、百分率で表記した。百分率の値は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表示している。したがって、割合の合計が100%とならない場合がある。なお、調査の設問には単数回答と複数回答があり、複数回答の場合には割合の合計が100%を上回ることがある。
- (2) 集計結果において、「無回答」とは、当該設問に対する回答（選択）が無いものを示す。
※回答方法が1枚の設問に対して、複数選択されているなど、正常な回答として扱えないものも「無回答」とする。
- (3) 「Ⅱ 結果の内容」中、設問の表記は、便宜上補足（選択肢の番号など）を加えている場合がある。また、設問の選択肢で文字数が多いものについては、本文や図表中で便宜上短く省略している場合がある。
- (4) 「4 回答状況」で「不明」とあるものは、アンケート回答の際に県政モニターID番号等の記入がなく、回答者の属性（性別、年代等）が不明なものを示している。